

草笛光子 生誕九十年 記念映画

めでたい 何が九十歳。

いちいち うるせえ*

6.21
あなたの悩みも
“一笑両断”

草笛光子
唐沢寿明 / 藤間爽子 片岡千之助 中島瑠菜
オダギリジョー 清水ミチコ LiLiCo 宮野真守 石田ひかり 三谷幸喜
木村多江 真矢ミキ

企画・プロデュース：岡田有正 企画：古賀誠一 石塚慶生 プロデューサー：近藤あゆみ 山田大作
原作：佐藤愛子「九十歳、何がめでたい」九十八歳、戦いやまじりは暮れず」(小学館刊)
監督：前田哲 脚本：大島里美 音楽：富貴晴美
主題歌：「チーズ」木村カエラ (EVA / Victor Entertainment)

編劇：山本英次(D.S.C.) 監理：小野栄 録音：加藤大智 美術：家原真人 美術：松田宏樹 衣裳：高木文乃 衣装：山本あかり(草笛光子) ヘルメイク：安内三千代 中田マコ子(草笛光子)
音楽プロデューサー：溝口大祐 音楽編：田代幸博(木村カエラ) 音楽制作：アソビトピア(木村カエラ) 音楽監修：高橋和典(木村カエラ) 音楽制作：Victor Entertainment
製作：2024映画「九十歳、何がめでたい」製作委員会 制作プロダクション：シネマ・シブヤ 配給：松竹
©2024映画「九十歳、何がめでたい」製作委員会 ©草笛光子/小学館



公式LINEは
こちら



国民的エッセイ
誕生までの

笑いと共感の痛快エンターテインメント!

寿

シリーズ累計175万部
佐藤愛子の大人気エッセイが映画化!

人生100年時代に贈る、前向きになれる痛快エンターテインメント!
生きづらい世の中を“一笑両断”!

INTRODUCTION

歯に衣着せぬ物言いで人気の直木賞作家・佐藤愛子。昨年100歳を迎えた彼女のベストセラー・エッセイ集『九十歳。何がめでたい』『九十八歳。戦いやまず日は暮れず』を原作に、90歳を迎えた草笛光子が、エネルギッシュかつチャーミングに等身大の佐藤愛子を熱演し、映画化! 彼女を支える頑固な中年編集者・吉川真也役に唐沢寿明、愛子の娘・響子役に真矢ミキ、さらに豪華キャストとゲストが多数登場! 映画『老後の資金がありません!』で老若男女の共感と呼んだ前田哲監督がメガホンをとり、2024年No.1の笑いと共に共感の痛快エンターテインメントをお届けします!

STORY

断筆宣言をした90歳の作家・佐藤愛子(草笛光子)は、新聞やテレビをぼうっと眺める鬱々とした日々を過ごしていた。同じ家の2階に暮らす娘・響子(真矢ミキ)や孫・桃子(藤間爽子)には、愛子の孤独な気持ちは伝わらない。

同じ頃、大手出版社に勤める中年編集者・吉川真也(唐沢寿明)は、昭和気質なコミュニケーションがバワハラ、セクハラだと問題となり、謹慎処分、妻や娘にも愛想を尽かされ、仕事にプライベートに悶々とする日々。

そんなある日、吉川の所属する編集部では愛子の連載エッセイ企画が持ち上がり、吉川が愛子を口説き落として、晴れて担当編集に!

このふたりの出会いが、新たな人生を切り開く――?!

6.21 FRI. 全国公開

